

| | | | | | |
|----------------|---|---|---|---|---|
| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 日本史A | 単位数 | 2 |
| 学年 | 3年 | 類型 | 流通経済化・地域ビジネス科 | | |
| 教科書(出版社) | 高等学校改訂版 日本史A 人・くらし・未来(第一学習社) | | | | |
| 副教材(出版社) | | | | | |
| 授業の概要 | 教科書の内容を精選し、近代日本の確立の過程と軍部ファシズムの確立から敗戦にいたる過程、また人々の生活文化や思想を理解する。その中で、単に歴史用語を暗記するのではなく、歴史的背景、歴史的意義、当時の人々の考え方をつかむ。 | | | | |
| 授業の目標 | わが国の近現代史の展開を、世界史的視野に立って総合的に考察させ、わが国の文化と伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を養い、国民としての自覚と国際社会で平和を愛する日本人としての資質を養う。 | | | | |
| 年間 学習 計画 | 学習内容(単元・項目) | | 学習目標 | | |
| | 1 学期 | 第1部 私たちの時代と歴史 第2部 近現代の日本と世界 1 近代国家の形成と国際関係の推移 (1) 近代への胎動 (2) 開国と幕末の動乱 (3) 近代国家の形成 (4) 国際関係の推移と近代産業の発展 | <ul style="list-style-type: none"> ・開国と幕末の動乱の推移を理解する。 ・明治維新の意義と帝国憲法の特徴を理解し、東アジア情勢を考察する。 ・日清・日露戦争の経過と意義を理解する。 ・武士社会の経済システムの崩壊から資本主義の成立と発展の過程を理解する。 | | |
| | 2 学期 | 2 両大戦をめぐる国際情勢 (1) 第一次世界大戦と日本 (2) 第二次世界大戦と日本 3 現代の日本と世界 (1) 日本の再出発 | <ul style="list-style-type: none"> ・両世界大戦への参加した理由と朝鮮・中国への権益の拡大について理解する。 ・軍部ファシズム体制の成立から敗戦にいたる過程を理解する。 ・戦後の民主化推進について理解する。 | | |
| | 3 学期 | (2) 独立後の政治と経済大国への道 (3) 現代の日本と世界 | <ul style="list-style-type: none"> ・経済大国から経済的停滞になる過程と日本の国際的役割について理解する。 | | |
| 観点別 評価 | 関心・意欲・態度 | 思考・判断・表現 | 資料活用 の技能 | 知識・理解 | |
| | 日本近代史への関心と課題意識を深め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きようとする資質を養う。 | 近現代史の事件・事象から課題を見だし、文化の多様性と現代社会の特質を多面的・多角的に考察するとともに、公正に判断する。 | 日本近現代史に関する興味と理解を深めるため、身近な生活文化や地域の歴史についての情報を活用する方法を身に付ける。 | 日本の近現代史についての基本的な事柄を、世界の歴史や生活文化と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 | |
| 備考 | 4つの観点に基づき、各学期ごとに100点法で評価し、学年末には各学期の評価を平均し総合的に評価する。 | | | | |